

新工場でフード造りが
スタートしたワン!!



工房だより



大地からの恵みいっぱい
ドッグフード
工房

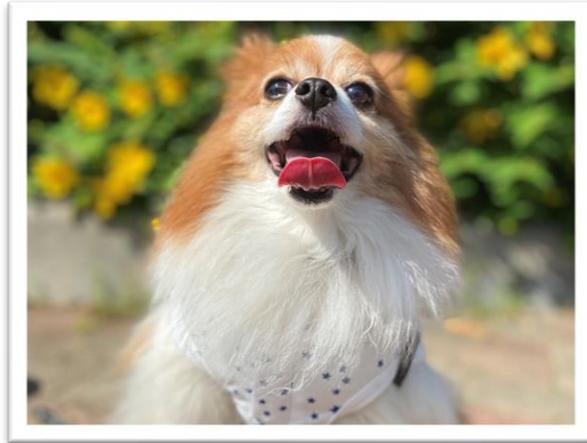
2021年07月号

～ ペットののための自然食キッチンから ～

vol. 38

愛らしいお写真ありがとうございました。私どものフー
ドがお役に立てたようであれば幸いです。

こちらの写真は2年ほど前に里親として迎えたパピヨンの
サリーちゃん。お迎えした当初は何をあげても食べて
くれず困り果てていた時に、ドッグフード工房さんに出会
い、美味しく食べてくれるようになりました。酷かつ
た涙やけも緩かったうんちも良くなりました。ママのそば
を離れない甘えん坊さんですとのこと。



サリーちゃん

今月の一枚

パピヨン



Say cheese!

ワンちゃんのお写真募集中！
メールにて一言添えてお送り
ください。採用された場合に
は心ばかりのお礼をお送りし
ます。

info@petfood-kitchen.co.jp



新工場での製造が

スタートいたしました

引越期間中はお休みをいただき、ご不
便をお掛け致しました。お陰様で新工場
は無事に二十四日 木曜日より製造をス
タートすることができました。



3階建てのグレーの外装が目印
あいにくの空模様ですが、八王子
の空に映えるカラーです。

あらためて紙面工場見学として、新工
場をご案内させていただきます。大切な
ワンちゃんのごはんをどのようににつくっ
ているか、ご理解いただければさらにご
安心のことと存じます。

また、下記の写真のようにお客様窓口
も新しいオフィスに移転いたしました。



まだまだ未熟な点
が多いかとは存じま
すが、獣医師の岡田
愛香先生をはじめ、
ワンちゃん大好きな
スタッフが揃ってお
りますので気軽に
相談ください。

おもてなしの心を
大切に対応させて

いただきます。新工場でも新たに心を
込めて、安全安心なフードを製造して参りま
す。今後ともご愛顧くださいますようお願い
申し上げます。

おやつお買い得キャンペーンに

ご参加ありがとうございます

たくさんの方にご参加いただき誠にありがと
うございました。今後もお得な情報をメール配
信させていただきますので、是非「マイアカウ
ント」↓**会員情報の確認・変更**から 無料メール
マガジン購読の「受け取る」にチェックを入れ
る】メールの受取り許可をお願い致します。

お客様窓口 0120-634-436

十時から十七時三十分（日祝お休み）

愛香先生の「わんポイント講座」

四、予防の重要性 最終回 混合ワクチン
 予防シリーズ最後のテーマは「混合ワクチン」についてです。

狂犬病ワクチンとは違い接種については「義務」ではありませんが、大切なワンちゃんを守るために定期的な接種が推奨されています。「何種類もあるけど何が違うの?」「何を選べばいいの?」今回の「コラム」を参考にしてくださいませと幸いです。

混合ワクチンほどの種類であっても「コアワクチン」と「ノンコアワクチン」と呼ばれる2つのグループの組み合わせによって作られています。

コアワクチンとは、すべての犬に接種するよう推奨されているワクチン（世界中で感染が認められる重度の致死的な感染症を予防するためのワクチン）を言います。

ノンコアワクチンとは、環境、またはライフスタイルによって特定の感染症のリスクが生じる動物のみ必要なワクチンを言います。下表の通り、それぞれのワクチンの違いは、基本的には含まれているノンコアワクチンの違いということになります。

住んでいる環境や、感染症の流行状況

	5種	6種	7種	8種	
コアワクチン	犬ジステンパー	●	●	●	●
	犬伝染性肝炎	●	●	●	●
	犬アデノウイルス（II型）感染症	●	●	●	●
	犬パルボウイルス感染症	●	●	●	●
ノンコアワクチン	犬パラインフルエンザ	●	●	●	●
	犬コロナウイルス感染症	-	●	-	●
	犬レプトスピラ症（イクテモヘモラジー）	-	-	●	●
	犬レプトスピラ症（カニコーラ）	-	-	●	●

に応じてより適切なワクチンを接種できるように、何種類もの組み合わせのワクチンが作られています。

ワクチンによりすべての病気を100%予防できるわけではありませんが、万一感染してしまった場合、重症化を防ぐためにもワクチン接種はとても重要です。

今のライフスタイルに、どのワクチンが1番有効なのか、是非かかりつけの獣医師さんにご相談の上、接種してください。では、次回は「熱中症」についてお話しさせていただきます。

獣医師 岡田愛香



ていました。しかし、自分たちに問題があるのだと気づき、叶ちゃんを変えるのではなく、「まず私たちが変わらなければ」と考えるとはハードルがイツキに低くなったように思えるのでした。

お家での練習も順調にすすみ、お散歩でも呼ぶと叶ちゃんが見てくれる回数が増えてきました。お隣のオウちゃんママに報告すると、「順調ね」ととても喜んでくれました。



「高尾さんちの叶ちゃん」
 工さんも房さんも、叶ちゃんに注意するときは、名前を呼ばない、「叶ちゃん」と呼ぶときは、いいことがあるという呼び方の練習からスタート。これは、叶ちゃんというよりは、工さんと房さんの練習です。



はじめは、「叶ちゃんを何とかしなくちゃ」と思っていた。そして、褒めた後のご褒美は毎回ではなく、ランダムにあげたり、あげなかったりすることが多いというアドバイスをもらいました。「ご褒美はおやつばかりではない」ということを教えるのも大切。また褒める時は、心を込めるなど、わかっているように、ついつい忘れがちになるので、気を付けようと工さんと話しました。工さんが「最近、叶ちゃんとよく目があう…」と言いかけると房さんも相槌を打ちながら「そうそう、私もそう思っていたのよお」と。二人は叶ちゃんがアイコンタクトしてくれるようになったと大喜びするのだった。

つつく